

球磨川流域復興だより



国土交通省 九州地方整備局

八代復興事務所

住所:八代市上日置町4478-1

TEL:0965-39-5101(代表)

八代河川国道事務所

住所:八代市萩原町1-708-2

TEL:0965-32-4135(代表)

〈第5号〉

令和3(2021)年10月21日

流失した橋梁の復旧に関する技術的課題について検討しています
～ 球磨川橋梁復旧技術検討会 ～

流失した橋梁の復旧に向け、「橋梁の位置や形式に関する技術的な課題等について、専門家の視点から確認することを目的」に、球磨川橋梁復旧技術検討会を開催しています。

本検討会では、これまで橋梁が流失した仕組みのほか、復旧コンセプト、新橋の位置について議論を行い、様々な観点から意見や助言をいただいています。



検討会の様子

R3.6

第1回球磨川橋梁復旧技術検討会

◇第1回検討会は令和3年6月24日に開催され、橋梁が流失した仕組みや復旧コンセプトについて議論しました。

流失した原因として、川の水位上昇により流される力が働いたことが考えられるという意見をいただきました。



R2.7

【被災全景写真（神瀬橋）】

第2回球磨川橋梁復旧技術検討会

◇第2回検討会は令和3年7月30日に開催され、橋梁周辺において回避する範囲（①水の流れが当たる、②道路のカーブ、③重要な施設、④山からの土石流や土砂・法面崩壊の恐れがある箇所等）を検討し、一部の橋梁において復旧位置が決定しました。

《決定した復旧位置》

坂本橋：現橋位置の上流側約150m

鎌瀬橋：現橋位置の直近下流側

沖鶴橋：現橋位置

西瀬橋：現橋位置



R3.9

【復旧位置写真（沖鶴橋）】

第3回球磨川橋梁復旧技術検討会

◇第3回検討会は令和3年9月15日に開催され、橋梁周辺において回避する範囲（①水の流れる箇所、②道路のカーブ、③重要な施設、④山からの土石流や土砂・法面崩壊の恐れがある箇所等）を検討し、前検討会を含め、被災した全ての橋梁の復旧位置が決定しました。

《決定した復旧位置》

深水橋：現橋位置の下流側約200m
神瀬橋：現橋位置の下流側約350m
大瀬橋：現橋位置の下流側約300m
松本橋：現橋位置の上流側約1000m
相良橋：現橋位置の直近上流側



【復旧位置写真（神瀬橋）】

◇今後は、「復興まちづくり」、「流域治水対策」及び「流域自治体等の意見」を踏まえ、橋梁形式について検討を進めてまいります。